

平成25年度

公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告

公益財団法人佐野市民文化振興事業団決算報告

自 平成25年 4月 1日

至 平成26年 3月31日

**【公益財団法人佐野市民文化振興事業団】**

## 目 次

I. 事業報告	……	1 ~ 7
II. 貸借対照表	……	8
III. 正味財産増減計算書	……	9 ~ 13
IV. 財務諸表に対する注記	……	14 ~ 16
V. 附属明細書	……	17
VI. 財産目録	……	18
VII. 監事の意見書	……	19

# I. 平成25年度公益財団法人佐野市民文化振興事業団事業報告

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

## [事業概要]

公益財団法人佐野市民文化振興事業団は、「すべての市民がすぐれた文化環境のもと、うるおいと活力のある生活を営める地域社会の実現」を基本理念とする事業団設立趣旨に基づき、各種公益目的事業を推進している。

「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に規定する「公益目的事業の適正な実施による公益の増進」を図るべく、法令等に定められた公益認定基準やガバナンスに適合した健全かつ透明性の高い法人運営を行うとともに、事業選考委員会の開催により、公正で信頼される事業を展開している。

公益目的事業としては、芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業及び市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業を展開した。特に、芸術・文化に関する人材育成事業については、7月に「子ども演劇サマースクール」を、11月に「アートマネジメント講座」を、1月に「舞台裏方講座」をそれぞれ開催し、いずれも大変な好評を博した。

財政面における環境は、デフレ経済の長期化により低金利が定着するなど、ますます厳しい状況になっているが、資金運用計画に基づき、保有資産の適切な運用に努めた。

## ▶ 公益目的事業1(事業番号:公1)

芸術・文化に触れる機会を提供することを目的とした体験、講座、企画展共催事業

### 1. 演劇鑑賞教室事業

期 日	平成25年12月6日(金)
場 所	国立劇場小劇場／東京都千代田区
内 容	国立劇場12月文楽鑑賞教室「団子売」・「菅原伝授手習鑑」
参加者負担金	6,000円
参加者	40人

### 2. 企画展共同開催事業(美術鑑賞ツアー)

期 日	平成25年11月6日(水)
内 容	市内の美術館等をまわるバスツアー。
場 所	佐野ルネッサンス鑄金展、東石美術館、吉澤記念美術館、 安藤勇寿「少年の日」美術館
参加者	43人

### 3. 舞台裏方講座

期 日 平成26年1月18日(土)、19日(日)  
内 容 舞台ホールのある葛生あくとプラザで、照明グループと音響グループに分かれ、舞台装置及び舞台機構の解説と基礎知識を各グループで学習した。2日目には、地元ガールズフォークデュオ「さのっこ」を呼んで、受講生が実際に、リハーサルから本番までを体験した。  
場 所 葛生あくとプラザ  
講 師 龍福孝明氏、岩上添典氏(宇都宮舞台サービス)  
参加者 23人

### 4. アートマネジメント講座

期 日 平成25年11月23日(土)、24日(日)、30日(土)、  
12月1日(日)  
内 容 文化ホールやギャラリーなど、文化施設を使って市民が主体的に事業をプロデュースしていくために必要なことを、当事業団の「子ども演劇サマースクール」を例にして考え、次年度「文化サロン(仮称)」に向けての予行演習とした。  
場 所 佐野市文化会館204会議室、205会議室  
講 師 松井憲太郎氏(富士見市民文化会館館長)  
参加者 11人

### 5. 子ども演劇サマースクール

期 日 平成25年7月23日(火)から27日(土)まで  
内 容 演劇という創作活動を通じて、子どもたちが自発的に学ぶ機会を提供するワークショップである。プロの俳優の指導のもと、実際に演じ、発表するという経験により、舞台芸術をより身近なものに感じてもらうほか、子どもたちのコミュニケーションスキルの向上にもつながる。  
場 所 葛生あくとプラザ  
講 師 加納朋之氏、高橋克明氏、山崎美貴氏、沢田冬樹氏、  
山谷典子氏、南拓哉氏、駒井健介氏(文学座所属)  
参加者 57人

### ・平成25年度佐野市学校演劇祭

期 日 平成25年9月5日(木)、6日(金)  
場 所 葛生あくとプラザ  
内 容 子ども演劇サマースクールに参加した児童・生徒が出演し、

講座の成果を披露した。当事業団より、子ども演劇サマースクールで講師を務めた、加納朋之氏、山谷典子氏を審査員として派遣した。

➤ 公益目的事業2(事業番号:公2)

市民の芸術・文化活動や伝統文化の保存・育成を担う団体に対する助成・支援事業

1. 芸術・文化活動助成事業

(1) コール・アザレア30周年コンサート

期 日 平成25年4月14日(日)  
場 所 佐野市文化会館小ホール  
主 催 コール・アザレア  
支援内容 地域の芸術・文化振興活動助成金 150,000円

(2) 唐沢山城跡国指定化に伴う「波に卷子形兜 号 龍綺」の修理事業

期 日 平成26年3月31日(月)  
主 催 唐澤山神社  
支援内容 地域の伝統文化保存・育成事業助成金 150,000円

➤ 公益目的事業・共通(略称番号:共通)

1. 事業団報「かがやき」第19号の発行

・事業団報「かがやき」第19号を発行し、全世帯、市内各施設に配布した。

発 行 平成25年9月1日  
体 裁 A4版、8頁  
部 数 45,700部

2. 文化団体への後援

・笹川むもん作品展

期 日 平成25年8月6日(火)～11日(日)  
場 所 市民ギャラリー  
主 催 佐野市市民ギャラリー運営委員会

・佐野市民合唱団“Voice”第16回定期演奏会

期 日 平成25年8月25日(日)  
場 所 佐野市文化会館大ホール  
主 催 佐野市民合唱団“Voice”

・第103回 日本水彩画会 安足支部展

期 日 平成25年9月4日(金)～6日(日)  
場 所 足利市文化会館展示室及び会議室  
主 催 公益社団法人日本水彩画会安足支部

・津久井亮子ピアノコンサート

期 日 平成25年9月23日(月・祝)  
場 所 佐野市文化会館大ホール  
主 催 佐野市文化会館

・鑄金フォーラム

期 日 平成25年10月27日(日)  
場 所 勤労者会館2階会議室BC  
主 催 鑄金フォーラム実行委員会

・デビュー40周年記念 ダ・カーポ コンサート とっておきの贈りもの

期 日 平成25年10月27日(日)  
場 所 佐野市文化会館大ホール  
主 催 佐野市文化会館

・ザ・ニューズペーパー

期 日 平成25年11月15日(金)  
場 所 佐野市文化会館大ホール  
主 催 佐野市文化会館

・佐野第九合唱団第21回演奏会

期 日 平成25年12月23日(月・祝)  
場 所 佐野市文化会館大ホール  
主 催 佐野市文化会館

・第104回 日本水彩画会 安足支部展

期 日 平成26年1月22日(水)～26日(日)  
場 所 佐野市文化会館展示室A・B、201・205会議室  
主 催 公益社団法人日本水彩画会安足支部

・R293美術展2014

期 日 平成26年1月29日(水)～2月16日(日)  
 場 所 佐野市文化会館展示室  
 主 催 佐野市文化会館

・演劇集団 H.H.G公演「893鴉たちの行方」

期 日 平成26年2月9日(日)  
 場 所 佐野市文化会館小ホール  
 主 催 佐野市文化会館

・富良野GROUP「マロース」

期 日 平成26年3月16日(日)  
 場 所 佐野市文化会館大ホール  
 主 催 佐野市文化会館、公益財団法人北海道演劇財団、  
 株式会社下野新聞社、フラノ・クリエイティブ・シンジケート  
 (F.C.S.)

2. 理事会、評議員会に関する事項

(1) 理事会議決事項

区分	議決年月日	件 名	可否
第1回 通常	平成25年5月14日	(1)職務の執行状況の報告について (2)平成24年度事業報告について (3)平成24年度決算報告について	可決 可決 可決
臨時	平成25年11月20日	(1)事業団財務会計システムの変更について (2)職務の執行状況の報告について (3)債券投資による特定資産の運用について (4)美術品の購入方針について	可決 可決 可決 可決
第2回 通常	平成26年2月7日	(1)職務の執行状況の報告について (2)平成25年度臨時評議員会の招集について (3)平成26年度資金運用計画について (4)平成26年度事業計画について (5)平成26年度収支予算について (6)美術品の購入について	可決 可決 可決 可決 可決 可決

## (2) 評議員会議決事項

区分	議決年月日	件名	可否
定時	平成25年5月21日	(1) 平成24年度事業報告について (2) 平成24年度決算報告について	可決 可決
臨時	平成25年2月19日	(1) 平成26年度資金運用計画について (2) 平成26年度事業計画について (3) 平成26年度収支予算について (4) 美術品の購入について	可決 可決 可決 可決

## 3. 事業選考委員会に関する事項

承認年月日	件名
平成26年1月28日	(1) 平成26年度事業計画・予算について (2) 平成26年度芸術・文化活動助成金の審査について (3) 平成25年度芸術・文化活動助成金の審査について (4) 美術品の購入について

## 4. 登記に関する事項

特になし

## 5. 情報公開に関する事項

特になし

## 附属明細書

平成25年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

Ⅱ 貸借対照表  
平成26年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	6,523,574	3,612,044	2,911,530
流動資産合計	6,523,574	3,612,044	2,911,530
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金(基)(指定)	3,419,429	3,419,429	0
投資有価証券(基)	499,218,635	498,842,667	375,968
基本財産合計	502,638,064	502,262,096	375,968
(2) 特定資産			
特別事業基金(特)	30,399,065	30,399,065	0
投資有価証券(特)	399,978,000	399,966,000	12,000
特定資産合計	430,377,065	430,365,065	12,000
(3) その他固定資産			
車両運搬具	526,699	735,368	△ 208,669
美術品	3,010,000	3,010,000	0
その他固定資産合計	3,536,699	3,745,368	△ 208,669
固定資産合計	936,551,828	936,372,529	179,299
資産合計	943,075,402	939,984,573	3,090,829
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	2,633	2,533	100
流動負債合計	2,633	2,533	100
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,633	2,533	100
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
市補助金	502,905,914	500,000,000	2,905,914
市寄附金	395,846,596	395,822,596	24,000
指定正味財産計	898,752,510	895,822,596	2,929,914
(うち基本財産への充当額)	502,905,914	500,000,000	2,905,914
(うち特定資産への充当額)	395,846,596	395,822,596	24,000
2. 一般正味財産			
一般正味財産計	44,320,259	44,159,444	160,815
(うち基本財産への充当額)	2,262,096	2,262,096	0
(うち特定資産への充当額)	34,542,469	34,542,469	0
正味財産の部合計	943,072,769	939,982,040	3,090,729
負債及び正味財産の部合計	943,075,402	939,984,573	3,090,829

Ⅲ. 正味財産増減計算書  
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 計上増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産運用益	5,792,105	7,662,855	△ 1,870,750
② 特定資産運用益			
特別事業基金(管理財産)運用益	2,223,516	2,527,680	△ 304,164
③ 事業収益			
参加者負担金収益	240,000	502,000	△ 262,000
④ 雑収益			
雑収益計	3,491	398	3,093
経常収益計	8,259,112	10,692,933	△ 2,433,821
(2) 経常費用			
① 事業費	4,105,987	5,389,397	△ 1,283,410
旅費交通費(事業)	326,120	328,940	△ 2,820
通信運搬費(事業)	797,813	76,947	720,866
車両運搬具減価償却費(事業)	109,077	104,334	4,743
消耗什器備品費(事業)	0	6,810	△ 6,810
消耗品費(事業)	9,698	213,008	△ 203,310
修繕費(事業)	55,337	35,578	19,759
印刷製本費(事業)	482,475	1,254,120	△ 771,645
燃料費(事業)	51,717	39,801	11,916
保険料(事業)	37,038	43,010	△ 5,972
諸謝金(事業)	1,600,000	1,791,000	△ 191,000
租税公課(事業)	7,475	174,163	△ 166,688
支払負担金(事業)	251,640	615,970	△ 364,330
支払助成金(事業)	300,000	276,000	24,000
システム管理費(事業)	60,675	370,968	△ 310,293
支払手数料(事業)	9,393	16,011	△ 6,618
雑費(事業)	7,529	42,737	△ 35,208
② 管理費	1,718,214	949,746	768,468
会議研修費(管理)	137,225	64,120	73,105
交際費(管理)	1,500	27,000	△ 25,500
旅費交通費(管理)	36,080	39,480	△ 3,400
通信運搬費(管理)	49,656	42,914	6,742
車両運搬具減価償却費(管理)	99,592	104,335	△ 4,743
消耗什器備品費(管理)	0	6,810	△ 6,810
消耗品費(管理)	118,909	55,509	63,400

**Ⅲ. 正味財産増減計算書**  
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
修繕費(管理)	50,525	35,578	14,947
印刷製本費(管理)	144,270		144,270
燃料費(管理)	47,219	39,801	7,418
賃借料(管理)	312,900		312,900
保険料(管理)	23,477	24,595	△ 1,118
諸謝金(管理)	107,150	40,740	66,410
租税公課(管理)	6,825	8,900	△ 2,075
支払負担金(管理)	66,000	66,000	0
支払手数料(管理)	12,256	10,357	1,899
システム管理費(管理)	499,630	381,967	117,663
雑費(管理)	5,000	1,640	3,360
経常費用計	5,824,201	6,339,143	△ 514,942
当期経常増減額	2,434,911	4,353,790	△ 1,918,879
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度修正(指定正味財産へ振替)	2,274,096	0	
経常外費用計	2,274,096	0	2,274,096
当期経常外増減額	△ 2,274,096	0	△ 2,274,096
当期一般正味財産増減額	160,815	4,353,790	△ 4,192,975
一般正味財産期首残高	44,159,444	39,805,654	4,353,790
一般正味財産期末残高	44,320,259	44,159,444	160,815
<b>Ⅱ 指定正味財産増減の部</b>			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息(指)	6,329,190	5,400,759	928,431
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息(指)	2,239,007	2,515,680	△ 276,673
③ 一般正味財産への振替			
一般正味財産への振替額計	8,019,112	7,916,439	102,673
過年度修正(一般正味財産から振替)	2,274,096	0	2,274,096
過年度修正(H24償却原価法、未計上分)	106,733	0	106,733
償却原価費計上による振替額	△ 5,638,283	△ 7,916,439	2,278,156
当期指定正味財産増減額	2,929,914	0	2,929,914
指定正味財産期首残高	895,822,596	895,822,596	0
指定正味財産期末残高	898,752,510	895,822,596	2,929,914
<b>Ⅲ 正味財産期末残高</b>	943,072,769	939,982,040	3,090,729

Ⅲ. 正味財産増減計算書  
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等 会 計	法 会	人 計	内部取引 消 去	合計
	公1	公2	共通	小計					
I 一般正味財産増減の部									
1. 計上増減の部									
(1) 経常収益									
① 基本財産運用益									
基本財産運用益	0	0	5,792,105	5,792,105	0		0		5,792,105
② 特定資産運用益									
特別事業基金(管理財産)運用益	0	0	0	0	0		2,223,516		2,223,516
③ 事業収益									
参加者負担金収益	240,000	0	0	240,000	0		0		240,000
④ 雑収益									
受取利息	0	0	0	0	0		3,491		3,491
経常収益計	240,000	0	5,792,105	6,032,105	0		2,227,007		8,259,112
(2) 経常費用									
① 事業費	3,434,634	471,124	200,229	4,105,987					4,105,987
旅費交通費(事業)	326,120			326,120					326,120
通信運搬費(事業)	768,428	20,427	8,958	797,813					797,813
車両運搬具減価償却費(事業)	90,107	4,743	14,227	109,077					109,077
消耗什器備品費(事業)	0			0					0
消耗品費(事業)	9,698			9,698					9,698
修繕費(事業)	45,713	2,406	7,218	55,337					55,337
印刷製本費(事業)	252,735	133,770	95,970	482,475					482,475
燃料費(事業)	42,722	2,249	6,746	51,717					51,717
保険料(事業)	32,566	1,118	3,354	37,038					37,038
諸謝金(事業)	1,550,000		50,000	1,600,000					1,600,000
租税公課(事業)	6,175	325	975	7,475					7,475

Ⅲ. 正味財産増減計算書  
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等 会 計	法 会	人 計	内部取引 消 去	合計
	公1	公2	共通	小計					
支払負担金(事業)	251,640			251,640					251,640
支払助成金(事業)	0	300,000		300,000					300,000
システム管理費(事業)	44,221	5,142	11,312	60,675					60,675
支払手数料(事業)	6,980	944	1,469	9,393					9,393
雑費(事業)	7,529			7,529					7,529
<b>②管理費</b>						<b>1,718,214</b>			<b>1,718,214</b>
会議研修費(管理)						137,225			137,225
交際費(管理)						1,500			1,500
旅費交通費(管理)						36,080			36,080
通信運搬費(管理)						49,656			49,656
車両運搬具減価償却費(管理)						99,592			99,592
消耗什器備品費(管理)						0			0
消耗品費(管理)						118,909			118,909
修繕費(管理)						50,525			50,525
印刷製本費(管理)						144,270			144,270
燃料費(管理)						47,219			47,219
賃借料(管理)						312,900			312,900
保険料(管理)						23,477			23,477
諸謝金(管理)						107,150			107,150
租税公課(管理)						6,825			6,825
支払負担金(管理)						66,000			66,000
支払手数料(管理)						12,256			12,256
システム管理費(管理)						499,630			499,630
雑費(管理)						5,000			5,000
経常費用計	3,434,634	471,124	200,229	4,105,987		1,718,214			5,824,201

### Ⅲ. 正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等 会 計	法 会 人 計	内部取引 消 去	合 計
	公1	公2	共通	小計				
当期経常増減額	△ 3,194,634	△ 471,124	5,591,876	1,926,118		508,793		2,434,911
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0		0		0
(2) 経常外費用								
過年度修正(指定正味財産へ振替)	0	0	2,262,096	2,262,096		12,000		2,274,096
経常外費用計	0	0	2,262,096	2,262,096		12,000		2,274,096
当期経常外増減額	0	0	△ 2,262,096	△ 2,262,096		△ 12,000		△ 2,274,096
当期一般正味財産増減額	△ 3,194,634	△ 471,124	3,329,780	△ 335,978		496,793		160,815
一般正味財産期首残高	△ 3,509,624	△ 336,500	9,149,262	5,303,138		38,856,306		44,159,444
一般正味財産期末残高	△ 6,704,258	△ 807,624	12,479,042	4,967,160		39,353,099		44,320,259
Ⅱ 指定正味財産増減の部								
① 基本財産運用益								
基本財産受取利息(指)	0	0	6,302,405	6,302,405		0		6,302,405
② 特定資産運用益								
特定資産受取利息(指)	0	0		0		2,235,516		2,235,516
③ 一般正味財産への振替								
一般正味財産への振替額計	0	0	5,792,105	5,792,105		2,227,007		8,019,112
過年度修正(一般正味財産から振替)	0	0	2,262,096	2,262,096		12,000		2,274,096
過年度修正(H24償却減価法、未計上分)	0	0	106,733	106,733		0		106,733
減価償却費計上による振替額			△ 3,423,276	△ 3,423,276		△ 2,215,007		△ 5,638,283
当期指定正味財産増減額	0	0	2,905,914	2,905,914		24,000		2,929,914
指定正味財産期首残高	0	0	500,000,000	500,000,000		395,822,596		895,822,596
指定正味財産期末残高	0	0	502,905,914	502,905,914		395,846,596		895,822,596
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 6,704,258	△ 807,624	518,290,870	507,873,074		435,199,695		943,072,769

## IV. 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 会計基準

公益法人会計基準

(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)

#### (2) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法(定額法)によっている。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。ただし、美術品については減価償却を行わない。

#### (4) 引当金の計上基準

該当なし。

#### (5) リース取引の処理方法

該当なし。

#### (6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	498,842,667	375,968	0	499,218,635
定期預金	3,419,429	0	0	3,419,429
小計	502,262,096	375,968	0	502,638,064
特定資産				
投資有価証券	399,966,000	12,000	0	399,978,000
定期預金	30,399,065	0	0	30,399,065
小計	430,365,065	12,000	0	430,377,065
合計	932,627,161	387,968	0	933,015,129

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	499,218,635	496,956,539	2,262,096	0
定期預金	3,419,429	3,419,429	0	0
小 計	502,638,064	500,375,968	2,262,096	0
特定資産				
投資有価証券	399,978,000	370,822,596	29,143,404	0
定期預金	30,399,065	25,000,000	5,399,065	0
小 計	430,377,065	395,822,596	34,542,469	0
合 計	933,015,129	896,198,564	36,804,565	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	1,257,040	730,341	526,699
什器備品(美術品)	3,010,000	0	3,010,000
合 計	4,267,040	730,341	3,536,699

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表記載区分
佐野市出捐金 (補助金)	佐野市	500,000,000	2,905,914	0	502,905,914	指定正味
佐野市出捐金 (寄附金)	佐野市	395,822,596	24,000	0	395,846,596	指定正味
合 計		895,822,596	2,929,914	0	898,752,510	

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(注) 当財団にて購入・運用している債券の帳簿価額は、満期時に債券額面による償還を受けることを予定している(満期保有目的の債券である)ことから、会計処理上、取得価額ではなく償却原価法(定額法)に基づく価額で表示している。また、表の「評価損益」とは、期末時点(平成25年3月31日時点)の償却原価法にもとづく帳簿価額と時価との差額であり、満期時に額面による償還を受ける場合に見込まれる損益を示すものではない。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
北海道 H22 第 2 回公募公債	99,998,000	100,450,000	452,000
新潟県 H17 第 1 回公募公債	99,681,700	101,535,700	1,854,000
利付国庫債券(10年)第 272 回	99,838,000	101,940,000	2,102,000
利付国庫債券(10年)第 277 回	99,940,000	102,980,000	3,040,000
第 29 回川崎市 5 年公募公債	99,980,000	100,510,000	530,000
静岡県 H24 第 4 回公募公債	100,000,000	100,374,400	374,400
愛知県 H23 第 11 回公募公債	100,000,000	103,941,500	3,941,500
第 123 回共同発行市場公募公債	99,758,935	101,920,000	2,161,065
横浜市平成 25 年度第 2 回公募公債	100,000,000	102,038,200	2,038,200
合 計	899,196,635	915,689,800	16,493,165

(参考)

## 公益目的事業用債券

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
新潟県 H17 第 1 回公募公債	99,681,700	101,535,700	1,854,000
利付国庫債券(10年)第 272 回	99,838,000	101,940,000	2,102,000
利付国庫債券(10年)第 277 回	99,940,000	102,980,000	3,040,000
第 123 回共同発行市場公募公債	99,758,935	101,920,000	2,187,850
横浜市平成 25 年度第 2 回公募公債	100,000,000	102,038,200	2,038,200
合 計	499,218,635	510,413,900	11,222,050

## 法人会計用債券

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
北海道H22第2回公募公債	99,998,000	100,450,000	452,000
第29回川崎市5年公募公債	99,980,000	100,510,000	530,000
静岡県H24第4回公募公債	100,000,000	100,374,400	374,400
愛知県H23第11回公募公債	100,000,000	103,941,500	3,941,500
合 計	399,978,000	405,275,900	5,297,900

## 7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	5,792,105
特定資産受取利息	2,223,516
合 計	8,015,621

## V. 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

VI. 財産目録  
平成26年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 足利銀行佐野支店 普通預金 足利銀行佐野支店	運転資金として	6,523,574 0
	流動資産合計			6,523,574
(固定資産)			公益目的保有財産	
1. 基本財産	定期預金	足利銀行佐野支店		1,920,000
	定期預金	佐野信用金庫本店		1,499,429
	投資有価証券	新潟県H17第1回公募公債		99,681,700
		利付国庫債券(10年)第272回		99,838,000
		利付国庫債券(10年)第277回		99,940,000
		第123回共同発行市場公募公債		99,758,935
		横浜市平成25年度第2回公募公債		100,000,000
	基本財産合計			502,638,064
2. 特定資産	特別事業基金 (定期預金)	佐野信用金庫本店 " 足利銀行佐野支店 " 佐野農業協同組合本店	管理運営財産	2,399,065 5,000,000 3,000,000 10,000,000 10,000,000
	(投資有価証券)	北海道H22第2回公募公債 第29回川崎市5年公募公債 静岡県H24第4回公募公債 愛知県H23第11回公募公債		99,998,000 99,980,000 100,000,000 100,000,000
	特定資産合計			430,377,065
3. その他固定資産	車両運搬具	トヨタプロボックス1500cc	公用車として保有	526,699
	什器備品	美術品	展示の備品として保有	3,010,000
	その他固定資産合計			3,536,699
固定資産合計				936,551,828
資産合計				943,075,402
(流動負債)	未払金	電話料金(3月分)		2,633
流動負債合計				2,633
負債合計				2,633
正味財産				943,072,769

## VII. 監事の意見書

公益財団法人佐野市民文化振興事業団定款第9条の規定により、理事長から監査に付された平成25年度事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、正味財産増減計算書、附属明細書、財産目録の各項目について監査いたしました。

その結果は、適正なものと認めます。

平成26年4月17日

公益財団法人佐野市民文化振興事業団

監 事 田 沼 穰 (印)

監 事 寺 岡 篤 (印)